

夕刊 警時報

日四廿
編輯兼發行 岡田弘成
印刷所 加納活版所
發行所 警時報社
一部金銀 一月金銀
廣告料 一行十二字 五十日
日刊(日曜祝祭日) 翌日休刊

抜け目のない商人

サービスに料金

非常時下の精神に反す

平署で取締開始

時局下一般國民生活の安定をその巧みに取締當局を聊に重点を置いて定められたが、然らざらしめである。成諸物價の最高價格が決定される程従来は本品の方で儲けて来た此頃、如何にしてたから之等のことはサービより多く儲けやうかと頭を悩ましてよがったのである。ひねる市内の商人中には従が儲けが薄くなつてはサー来無報酬でやつてゐた炭のビスは出来ない手数は手敷切賃を五錢乃至十錢取るものであるとの理由も立たうが、下駄屋が鼻緒のすげ替出來るの種手敷なるものはへに十錢乃至二十錢を、ま習慣的サービスとすべきがた自轉車商の如き新品買至當て一種の料金にするに際してタイヤのはめ賃各とは折柄大衆を保護するた義等て四十錢乃至一圓の利の國策に悖るものである。益しやぶとする手合ひがボスの見解により商人側の自ツ、現はれ法網の裡を行重を要望する事となつた。

東日本漁業株式會社

愈々株式募集開始

九月上旬には設立

初年の配當金一割

東日本漁業株式會社は昨報要項左の如し。
の如く東北振興株式會社より、資本金 十萬圓
り遠洋漁業船東日本丸を借、一株の金額 五十圓
りうけ主として鮪漁並にア、第一回拂込 十二圓五
り漁業の目的で創立され、十錢
る事になつたが、九月上旬、第一、事業目的 小名濱町
に會社の設立を終る筈で、第一、鮪、旗魚、鮫、秋刀
下株式募集集中である。その魚等の漁業 検査用

一、漁獲物の販賣、加工
二、前各項に關聯する事
三、事業計畫(第一期事
業)
一、鮪、旗魚、鮫、秋刀
魚等の漁業
(イ)第一年度に於て百三
十五噸三百馬力の鐵船
一隻を東北興業株式會
社より借受け前記の漁
業を爲す
(ロ)借受漁船及其建造費
一、船名 東日本丸
二、船種 鋼船ケツチ
三、噸數 計書一三五
噸
四、機關種類 主機デ
ゼルエンジン三〇〇馬
力一臺、補機無水式エ
ンジン二〇馬力一臺
五、速力 計畫十浬
六、無線裝置 東洋式無
線電信電話(真空管式
長波)電信二五〇ワツ
ト、電話七五ワツト一
局分
七、傳導裝置 揚網機、
揚網機に連結の裝置
八、魚 船 周圍の防熱
設備を完全にす
九、槽 類 重油槽は計
三十二噸を容る、丈の
ものとし潤滑油は二石
入、外に適當の小出
槽を設け水槽は少くも
七噸入、す
十、漁業種類 鮪を主要
漁業とし秋刀魚及旗魚
鮫漁業をなす
十一、航用器具 検査用

具の外六分儀標準時計

を完備す
十二、竣工年月 昭和十
三年八月二十五日の豫
定にして九月十日頃小
名濱へ廻航の見込
十三、建造費 一五八、
二一六圓(漁具費一五
七、二二圓を含む)但し
農林省補助金二一、〇
一六圓を除きたる金額
十四、漁具 鮪延繩三
百餘、秋刀魚網三百反
(イ)漁業の種類及漁期
漁業の種類時期、漁場
鮪延繩漁業自十一月至
六月八月月房總沖合南
方諸島
秋刀魚流網漁業自九月

合鍵は問題外だ

金齒事件懲役刑

辯護士は無罪論

(既報) 死人の金齒を抜き検事立會、山野邊 真木兩
取つたが、事件の被告平市 辯護士列席の下に開廷、兩
營火葬場の元正木トリ名共極力犯行を否認したが
(四三)の第四回公判は情を檢事からトリの伴朝義の自
知つて買つた朝鮮人古物商供其他證人の取調等で證
平市北白銀町孫振漢(三八)據は充分で合鍵使用の點は
と共に二十三日午前十時問題でない正木トリは懲
ら平區で淺野判事係り大脇役六ヶ月、孫振漢は同四ヶ月

三四丁目裏の

暗渠工事

平市三丁目、四丁目裏愛谷
江筋暗渠工事は來年度に施
行する事となつてゐるが工
費の半額を地主負擔とする
筈で二十三日平市役所に地
主が會合協議を遂げた。

米共販結果

石城
郡販聯二十二日の俵米共販
は一〇六五俵の出廻りあり
入山採炭及び各商店の競札
の結果は最高十三圓一錢
最低十三圓三錢、平均十三
圓八錢で取引されたが不調
せるもの百二十俵で九百四
十五俵を商談、各倉庫値を
上げれば次の如くである
平倉庫一號七九俵十三圓
十錢、同二號五〇俵双葉
米十三圓一錢、同三號
同五〇俵十三圓一錢、
同四號同六〇俵(不調)
同五號同六〇俵(不調)
同六號同二二〇俵十三圓
三錢、平運五八俵十三圓

女中さん入用

四倉町本町
柏屋旅館
電話十九番

平市軍事後援會から

前線勇士に慰問状

忠勇無比なる皇軍將士出
征せられてより早くも一
箇年(略)有ゆる困苦を忍
び萬難を排して海に空に
偉大なる戦果を収め、今や
は抗日の首都南京を攻略
更に敵將介石をライオンと
稱し其の要害を特偵し徐
州に敵の大軍を包圍殲滅
して威武を中外に宣揚し

又蘇滿國境に隙を窺ひ不
法侵入せし赤軍に痛撃を
加へて遂に戈を収めて停
戦協定を結ばしめ、今や
抗日策動最後の地たる武
漢三鎮の陥落も只時の問
題にして將政權覆滅を目
の間に見んとするに至
るは此れ上 聖明の御
威に因る事勿論なりと

贈呈市民に代り聊か感謝
の微意を表する次第であ
ります。
過般の水害も市内の災害
は一部分にて極めて微小
なるものに有之且つ本年
作柄は一時降雨多く案ぜ
られしも近頃天候恢復し
て照り込み宜しく相成不
安を一掃するの状況なる
を以て御安心の程申添へ
ます。

カフエー業者

自覚せよ!!!

森川泰一郎

子の床しさと、近代人の明
明さを備へて心底の誇り
をして憂あらしめないなら
ば、これ必ずやあらゆる男
子の迎へる所となつて、す
べての人に敬愛されるであ
りませう。營業主、又従業
員の親となりて喜び悲し
みを分かち、常に彼女達の
幸福の爲に必要な修養を訓
練を怠らなかつたなら、
從業員の感謝と信望は一身
の止る處を知らない事を信
じて疑ひませぬ。
吾等組合員並に従業員は
今後とも一家族として良心
的に眞の愛情を以てお互ひ
に勵まし合ひ、お互ひに手
を握つて進まふではありま
せんか。
そして常に大乗の心を以
て佐藤理事長の申された
「眞は實行にあり、一つで
もよい直ちに實行する事」
を信條として進まふではあ
りませぬか。(終)

至十月二ヶ月三陸沖合
鮫延繩漁業自七月至八
月二ヶ月三陸沖合
の初年度の事業による總
収入金は九萬七千圓、支出
九萬一千圓で株主配當金は
年一割の豫定である、發起
人左の如し
水野政次郎 貳百株
野崎貞行 貳百株
三代 義勝 貳百株
比佐 政雄 貳百株
立花 雄七 貳百株
藤社 大 貳百株
高橋 忠治 貳百株
馬山松太郎 貳百株
野崎長次郎 貳百株

至十月二ヶ月三陸沖合
鮫延繩漁業自七月至八
月二ヶ月三陸沖合
の初年度の事業による總
収入金は九萬七千圓、支出
九萬一千圓で株主配當金は
年一割の豫定である、發起
人左の如し
水野政次郎 貳百株
野崎貞行 貳百株
三代 義勝 貳百株
比佐 政雄 貳百株
立花 雄七 貳百株
藤社 大 貳百株
高橋 忠治 貳百株
馬山松太郎 貳百株
野崎長次郎 貳百株

至十月二ヶ月三陸沖合
鮫延繩漁業自七月至八
月二ヶ月三陸沖合
の初年度の事業による總
収入金は九萬七千圓、支出
九萬一千圓で株主配當金は
年一割の豫定である、發起
人左の如し
水野政次郎 貳百株
野崎貞行 貳百株
三代 義勝 貳百株
比佐 政雄 貳百株
立花 雄七 貳百株
藤社 大 貳百株
高橋 忠治 貳百株
馬山松太郎 貳百株
野崎長次郎 貳百株

至十月二ヶ月三陸沖合
鮫延繩漁業自七月至八
月二ヶ月三陸沖合
の初年度の事業による總
収入金は九萬七千圓、支出
九萬一千圓で株主配當金は
年一割の豫定である、發起
人左の如し
水野政次郎 貳百株
野崎貞行 貳百株
三代 義勝 貳百株
比佐 政雄 貳百株
立花 雄七 貳百株
藤社 大 貳百株
高橋 忠治 貳百株
馬山松太郎 貳百株
野崎長次郎 貳百株

至十月二ヶ月三陸沖合
鮫延繩漁業自七月至八
月二ヶ月三陸沖合
の初年度の事業による總
収入金は九萬七千圓、支出
九萬一千圓で株主配當金は
年一割の豫定である、發起
人左の如し
水野政次郎 貳百株
野崎貞行 貳百株
三代 義勝 貳百株
比佐 政雄 貳百株
立花 雄七 貳百株
藤社 大 貳百株
高橋 忠治 貳百株
馬山松太郎 貳百株
野崎長次郎 貳百株

放送局指定相談所
 ラヂオの故障の多い季節になり
 ラヂオの故障の多い季節になり
 ました。
 修理は測定装置完備の弊店に
 放送局指定ラヂオ相談所
 H K 受信機配給所
富永ラヂオ店
 平市 電話 四九六番
 前

御引立ヲ乞フ
安田生命 代理店
 井上茂作
 平市五丁目
 電話 六六番

内外科一般 レントゲン科
 内臓外科 泌尿器科
北川外科
 平市新川町二七
 醫學博士 北川芳夫
 技師 三浦常保
 電話 四六四番
 入院出来マス
 (血液検査毎日)
 (夜診診察)
 (インデモ)

材料の精撰と
 味の自慢で 断然追隨を許さぬ
藤寅のアイスクリーム
 平市一丁目
 電話 一四一番
 藤寅

飲料水業界三十年歴史・傳統・持ッ
 商店ノ
アイスクャンデー
 使用機械ハ世界的ニ名聲ノアル冷凍機
 械界ノ權威キンシ井ツク(專賣特許)
 ◇卸部◇
 キャンデー製造原料一切
 二丁目警察通 **マルサ** 第二支店

スピート時代に
パールネット
 健康美時代に潑瀾ミ
 オゾン美顔術
 婦人御洋服に
パールネット
 電話 六七八
 自宅 五二五 全部四外三
 平市 驛前
水野化粧院

新柄二重張
ハラソル
 大ノ見切ソ
 ¥1.50—¥4.50
 ツルヤ
 電一四〇番

平市田町 (電話五二三番)
高久病院
 院長 高久忠
 副院長 赤羽清
 藥局長 佐竹菊雄
 内科小兒科
 耳鼻咽喉科
 外科花柳病科
 (看護婦募集)

味噌と油
合鹽屋
 福島縣平市
 電話(營業部専用)一〇番
 (一般用)二七番
 振替東京一九七五番
 明治生命 磐城代理店 山崎與三郎

耳鼻咽喉科専門
鈴木醫院
 醫學士 鈴木正男
 平市田町藤田女學校前
 (電話五八番)
 (入院のお需に應ず)
 (自炊の便あり)

産婦人科
 院長 木村寅次郎
 醫學博士 内木宗八
 藥劑師 大岩俊雄
 平市新川町十九
木村病院
 電話一六四番
 ◇看護婦募集

耳鼻咽喉科
大和田醫院
 平市南町(電話一七〇番)
 入院自炊の便あり

三井タクシ
 平市二丁目
 電話 六八五番

内臓外科
エツキス光線
 院長 安齋徹
 醫學士 黒澤廣
 産婦人科
 平市田町
安齋醫院
 電話 四五七
 入院隨意